

持続可能なバイオエネルギー生産のためのバイオマス戦略事業

【平成31年度予算概算決定額 17（19）百万円】

<対策のポイント>

バイオマス種別毎の原料調達の実施可能性調査を行うことにより、アジア地域におけるバイオエネルギーの安定的な供給及び利用促進に貢献します。

<政策目標>

アジア地域のエネルギーミックスにおけるバイオエネルギーの割合を大幅に増大

<事業の内容>

<事業イメージ>

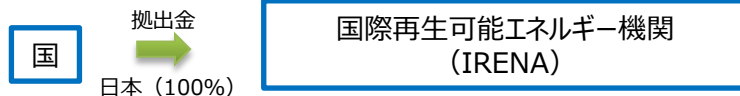
1. 課題・背景

- 我が国は、『バイオマス活用推進基本計画』、『地球温暖化対策計画』及び『持続可能な開発目標（SDGs）実施指針』の優先課題において、**再生可能エネルギーの導入と国際展開を積極的に進めること**としております。
- 国際再生可能エネルギー機関（IRENA）がこれまで当省の拠出金で行った調査・分析により、2030年までに世界の**再生可能エネルギーの割合を大幅に拡大**するというSDGsの目標達成のためには、**農林業残渣の活用が非常に重要**であることが明らかになっています。

2. 事業の内容

- アジア地域を対象に**バイオマス資源量調査**及び**持続可能なバイオマス供給のポテンシャル分析**を実施し、**バイオマス種別毎に原料調達のための実施可能性調査**を行います。

<資金の流れ>



【お問い合わせ先】

アジア地域において調査を実施

① バイオマス資源量調査

② 持続可能なバイオマス供給のポテンシャル分析

③ バイオマス種別毎の原料調達のための実施可能性調査

調査するバイオマスの例



穀類



サトウキビ(搾りかす)

活動のイメージ



調査・分析



ワークショップ

期待される効果

- 国際的なバイオエネルギーの安定的な供給及び利用促進
- 我が国の研究機関等のバイオマス研究促進
- アジア地域の農村地域のエネルギー不足解消に寄与
- バイオマス関連企業の投資活動によって、企業のバイオマス関連技術を向上させ、国内のバイオマス資源の有効活用に寄与

(1) 大臣官房海外投資・協力グループ（03-3502-5913）

(2) 大臣官房政策課環境政策室（03-6744-2016）